

「自動車技術会 学術講演会 2026 年秋季大会」に参加します

トヨタテクニカルディベロップメント株式会社（本社：愛知県豊田市、代表取締役社長執行役員：佐伯 禎一／以下、当社）は、10 月 14 日(水)より開催される「自動車技術会 学術講演会 2026 年秋季大会」で、当社社員が登壇する講演を含む複数の研究発表に参加いたします。

本イベントは、日本最大級の自動車技術に関する学術イベントで、企業や大学の研究者による最新の研究成果が発表・共有されます。ぜひご参加ください。

1. 学術講演会概要

開催日	10 月 14 日(水)～16 日(金)
会場	札幌コンベンションセンター（北海道札幌市）
主催	公益社団法人自動車技術会
参加費用	有料（※参加登録が必要です）
URL	https://www.jsae.or.jp/taikai/2026aki/

2. セッション詳細

一部の講演は、後日（10 月 26 日～11 月 30 日予定）録画配信も予定です。

発表者の氏名には下線を付けて表記しています。

セッション No.102 車両運動 I 日時：10 月 14 日(水) 9:30～12:35 会場：107+108 会場

テーマ	発表者
No.045 ドライビングシミュレータとブレーキ HILS 連成による車両運動性能予測	<u>秋山 公太</u> ・井手 亮介・前田 義紀（トヨタ自動車） 武智 健太郎・河合 美紅（当社社員）

セッション No.133 安全一般 I 日時：10 月 15 日(木) 9:30～12:10 会場：104+105 会場

テーマ	発表者
No.197 遠隔接続されたドライビング・サイクリングシミュレータにおける通信遅延の影響評価	<u>山口 拓真</u> ・張本 雅康・伴 和徳（当社社員）

セッション No.147 自転車・歩行者 日時：10 月 15 日(木) 12:10～14:15 会場：小ホール

テーマ	発表者
No.261 無信号交差点におけるサイクリストの加減速判断に基づく速度決定モデルの構築	<u>脇坂 龍</u> ・山口 拓真・伴 和徳（当社社員） 奥田 裕之・鈴木 達也（名古屋大学）
No.262 後方接近車両との相互作用を考慮したサイクリストの追い越し判断モデルの提案	<u>小栗 漱也</u> （名古屋大学）、 <u>脇坂 龍</u> （当社社員） 奥田 裕之・鈴木 達也（名古屋大学） 山口 拓真・伴 和徳（当社社員）

(2 / 2)

セッション No.158 HMIⅡ 日時：10月16日(金) 12:10～14:50 会場：中ホールA (206会場)

テーマ	発表者
No.313 複数車線交差点における交通シナリオの確率的予測に基づく右折意思決定支援の提案	石附 悠・奥田 裕之（名古屋大学）、山口 拓真・伴 和徳（当社社員）、豊田 平司郎（トヨタ自動車）、鈴木 達也（名古屋大学）

セッション No.165 交通・シミュレーション 日時：10月16日(金) 9:30～11:10 会場：201+202会場

テーマ	発表者
No.351 個人特性を考慮したエージェントベースシミュレーションによる歩車混在空間の交通制御の検討	荒木 俊人・奥田 裕之（名古屋大学）、伴 和徳（当社社員）、鈴木 達也（名古屋大学）

セッション No.173 危険運転・ドライバ心理・電動キックボード

日時：10月16日(金) 9:30～12:10 会場：207会場

テーマ	発表者
No.392 運転違反特性尺度（TOTS）の妥当性の検証 -認知課題を用いた量的および質的検討-	小嶋 理江（名古屋大学）、莊島 宏二郎（大学入試センター）、岡村 和子（科学警察研究所） 西澤 智恵子・松林 翔太（当社社員） 伴 和徳（当社／名古屋大学）
No.393 交通安全教育プログラム構築に向けた交通違反者の特性と行動の分析	西澤 智恵子・松林 翔太（当社社員） 小嶋 理江（名古屋大学） 山口 拓真・伴 和徳（当社社員）

以上

【トヨタテクニカルディベロップメント株式会社 会社概要】

設立： 2006年4月
 所在地： 愛知県豊田市花本町井前1番地9
 代表者： 代表取締役社長執行役員 佐伯 禎一
 事業内容： **IPソリューション事業**
 調査・技術動向解析、外国出願・権利化（特許・意匠・商標）、翻訳・通訳
 計測シミュレーション事業
 計測機器・装置の開発／製作、装置・設備の企画／計画立案、
 モデルベース開発ソリューションの提案／提供、計測機器の校正／検査／修理、
 次世代事業の開発支援
 出資比率： トヨタ自動車株式会社 100%出資
 URL： <https://www.toyota-td.jp/>